

2022年度 卒業生アンケート 集計結果(概要)

- ◆ 調査実施日 : 2023年3月18日(卒業式後)～3月31日
- ◆ 実施方式 : manabaのアンケート機能を利用
- ◆ 回収率 : 85.5% (2021年度 85.3%)
- ◆ 回収枚数(有効数) : 194 (卒業生数:227) BS/FB:74 AB:47 CB/MB:56 臨床:17

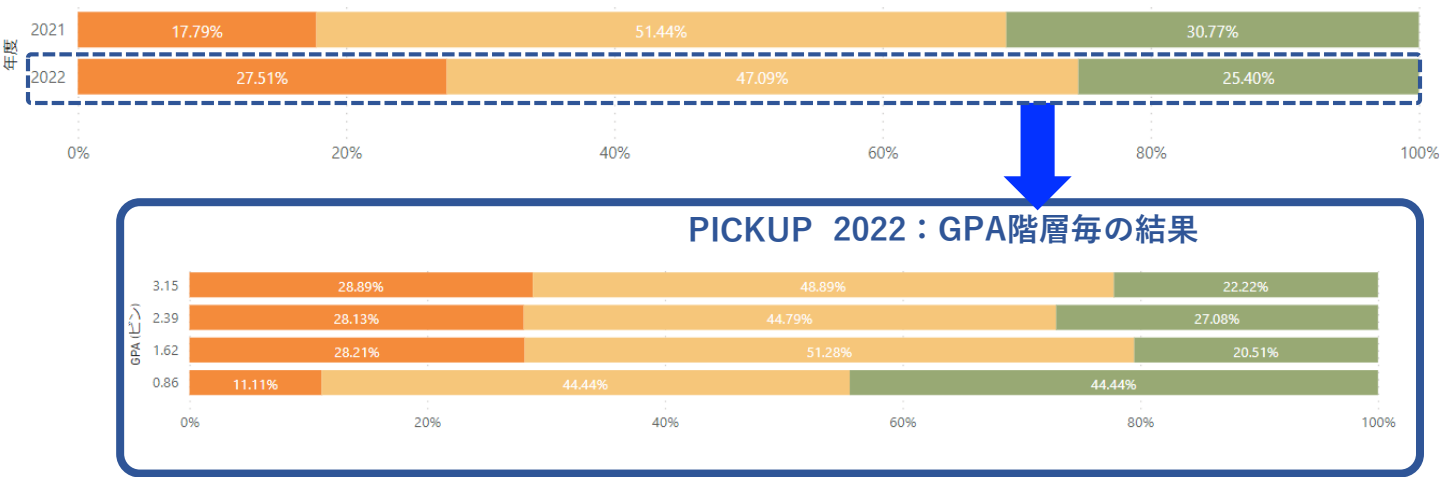
※2018年度以降の各学科別の集計値には臨床コースは含んでいない。 ※各設問の結果(割合)は、無回答者を除く
臨床コースは独立して集計 ※各学科別の結果は、学科不明者除く。「合計」は学科不明者も含む

※GPAは4階層に区分

	表記	GPA範囲
成績上位	3.15	3.15 ≦ 本人のGPA
成績中上位	2.39	2.39 ≦ 本人のGPA < 3.15
成績中下位	1.62	1.62 ≦ 本人のGPA < 2.39
成績下位	0.86	本人のGPA < 1.62

問1. みなさんの大学入学から卒業までの、学習成果についてお聞きます。

問1-1. 学位授与方針 (DP) は知っていましたか？



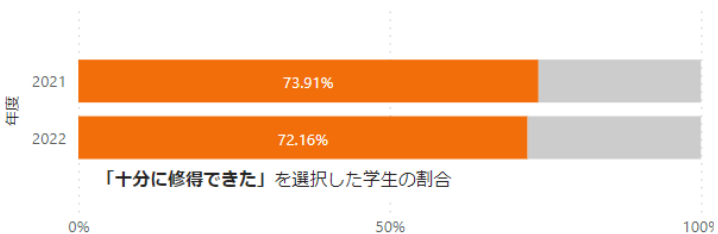
問1-1について

DPの認知度(問1-1)は、前年度と比較すると「1.内容を知っていた」と回答する学生の割合が増えました。ただし、半数以上の学生が内容を知らない(「2.あることは知っていた」「3.あることを知らなかった」)まま卒業している状態が継続しています。

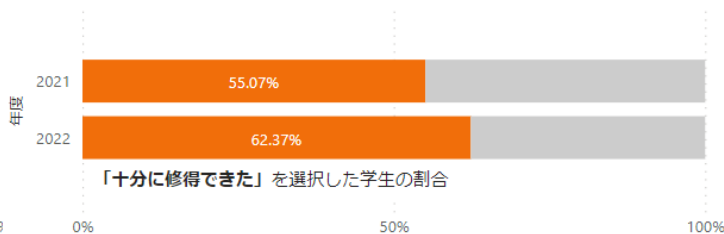
GPA階層別では、成績下位層が他の階層と比較して、「3.あることを知らなかった」の割合が多くなっています。

問1-2. 大学を卒業するにあたり、学位授与方針(DP)に明示されている能力（認識・知識）は、十分に修得することができたと思いますか？ ※「十分に修得できた」場合のみチェック

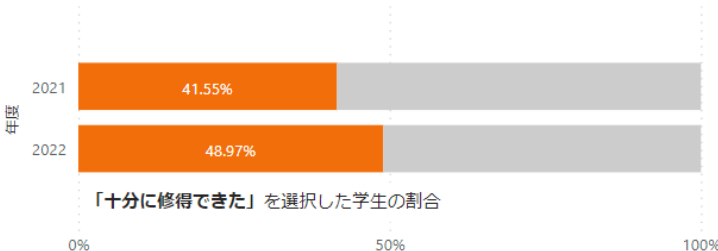
問1-2(1) バイオサイエンス分野の専門知識と技術



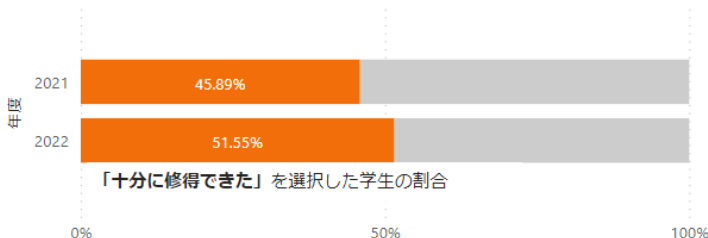
問1-2(4) 生命の尊厳と倫理観、地球環境への洞察力



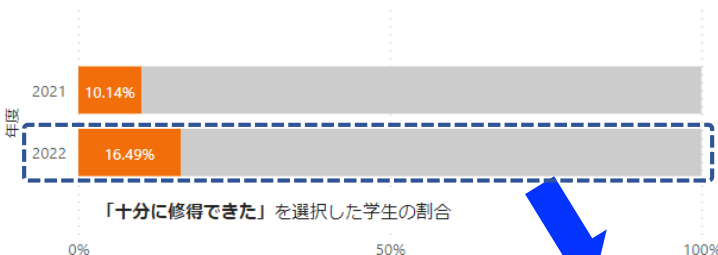
問1-2(2) 情報解析力



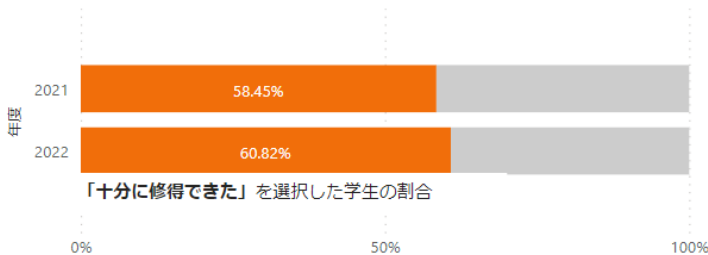
問1-2(5) 主体的に学び、自ら課題を発見し、その解決法を導き出す思考力



問1-2(3) 国際化に対応できる語学力

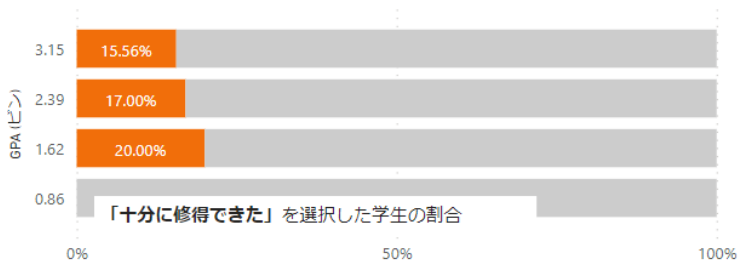


問1-2(6) 他社と意思を疎通し、協力して物事にあたる行動力



PICKUP 2022 : GPA階層毎の結果

問1-2(3) 国際化に対応できる語学力



問1-2について

DPに明示されている能力の修得度合い(問1-2)では、前年より全ての項目で改善しています。

(1) 「バイオサイエンス分野の専門知識と技術」以外はここ数年減少していましたが、回復しています。

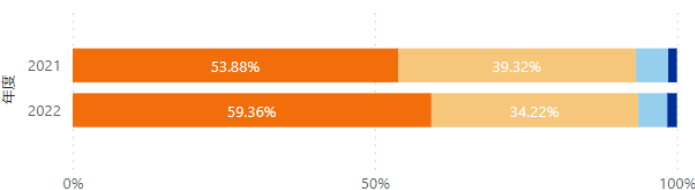
「(3) 国際化に対応できる語学力」については、「十分習得できた」と感じている学生の割合は、成績下位層のみ0名で、それ以外は大きな違いはありません。

問1-3. バイオ大学の入学から卒業までの教育課程は、学位授与方針(DP)に明示されている能力を修得するにあたって十分な内容でしたか？

※4段階評価(大いに思う/少し思う/あまりそう思わない/そう思わない)

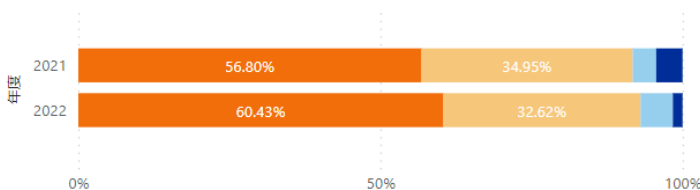
問1-3(1) バイオサイエンス分野の専門知識と技術

選択した人の割合 ●4.そう思わない ●3.あまりそう思わない ●2.少し思う ●1.大いに思う



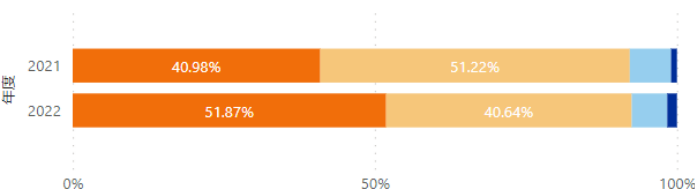
問1-3(4) 生命への尊厳と倫理観、地球環境への洞察力

選択した人の割合 ●4.そう思わない ●3.あまりそう思わない ●2.少し思う ●1.大いに思う



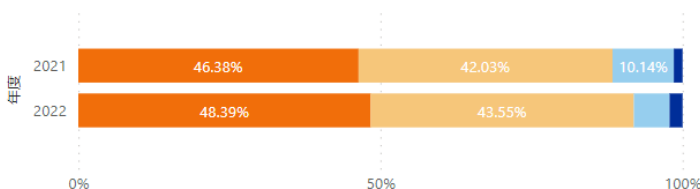
問1-3(2) 情報解析力

選択した人の割合 ●4.そう思わない ●3.あまりそう思わない ●2.少し思う ●1.大いに思う



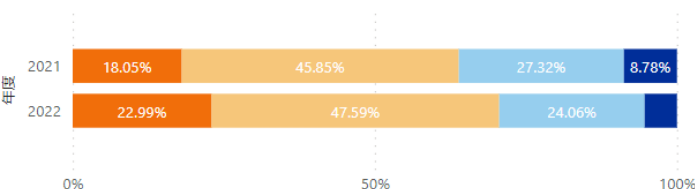
問1-3(5) 主体的に学び、自ら課題を発見し、その解決法を導き出す思考力

選択した人の割合 ●4.そう思わない ●3.あまりそう思わない ●2.少し思う ●1.大いに思う



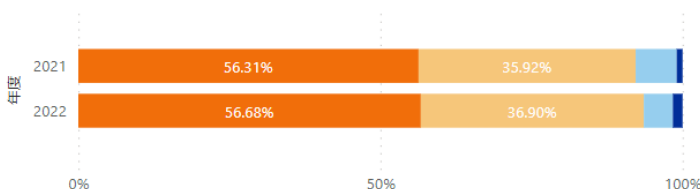
問1-3(3) 国際化に対応できる語学力

選択した人の割合 ●4.そう思わない ●3.あまりそう思わない ●2.少し思う ●1.大いに思う



問1-3(6) 他社と意思を疎通し、協力して物事にあたる行動力

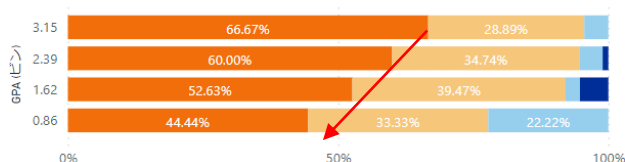
選択した人の割合 ●4.そう思わない ●3.あまりそう思わない ●2.少し思う ●1.大いに思う



PICKUP 2022：GPA階層毎の結果

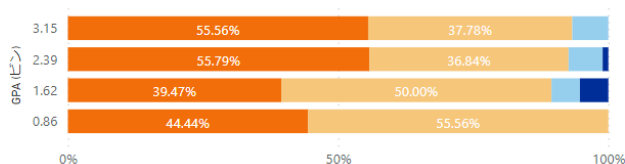
問1-3(1) バイオサイエンス分野の専門知識と技術

選択した人の割合 ●4.そう思わない ●3.あまりそう思わない ●2.少し思う ●1.大いに思う



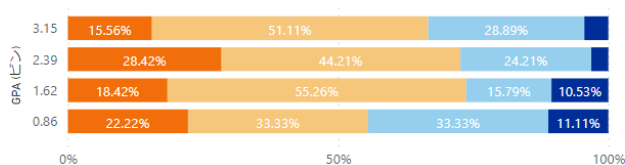
問1-3(2) 情報解析力

選択した人の割合 ●4.そう思わない ●3.あまりそう思わない ●2.少し思う ●1.大いに思う



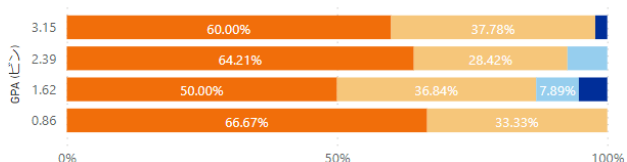
問1-3(3) 国際化に対応できる語学力

選択した人の割合 ●4.そう思わない ●3.あまりそう思わない ●2.少し思う ●1.大いに思う



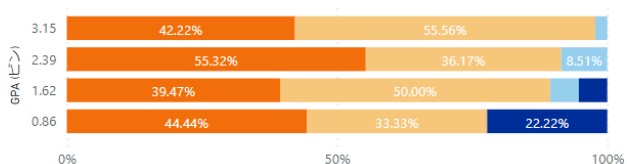
問1-3(4) 生命への尊厳と倫理観、地球環境への洞察力

選択した人の割合 ●4.そう思わない ●3.あまりそう思わない ●2.少し思う ●1.大いに思う



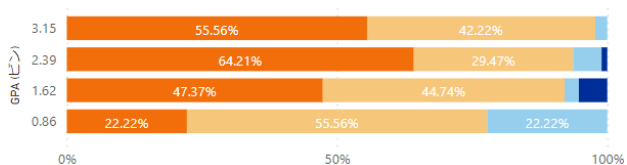
問1-3(5) 主体的に学び、自ら課題を発見し、その解決法を導き出す思考力

選択した人の割合 ●4.そう思わない ●3.あまりそう思わない ●2.少し思う ●1.大いに思う



問1-3(6) 他社と意思を疎通し、協力して物事にあたる行動力

選択した人の割合 ●4.そう思わない ●3.あまりそう思わない ●2.少し思う ●1.大いに思う



問1-3について

カリキュラムの充実度も、全体的に昨年度と比較すると肯定的回答の割合が多くなっています。

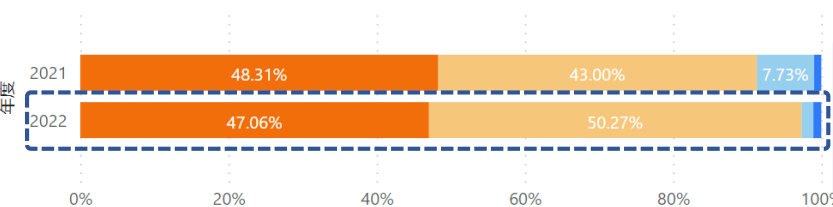
(3) 語学力以外はほとんどの学生が肯定的な回答(9割以上)であり、本学の教育課程は、DPに記載の学生の能力を伸ばす上で一定の役割を果たしていると思われます。

成績区分毎に比較すると「1.BS分野の専門知識と技術」については、はっきりと成績上位層から下位層にかけて肯定的回答の割合が減少していきます。

問2. 本学のカリキュラム・授業について、あなたはどの程度満足しましたか？

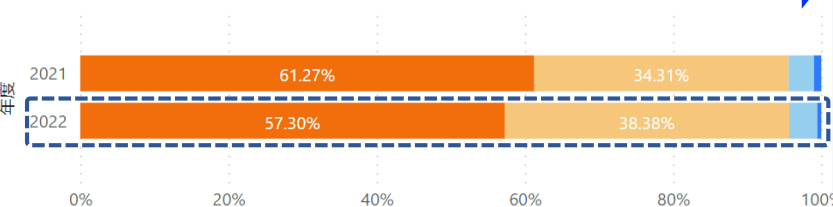
問2(1) 講義科目の満足度

値 ● 1.満足 ● 2.やや満足 ● 3.やや不満 ● 4.不満



問2(2) 実験・実習科目の満足度

値 ● 1.満足 ● 2.やや満足 ● 3.やや不満 ● 4.不満

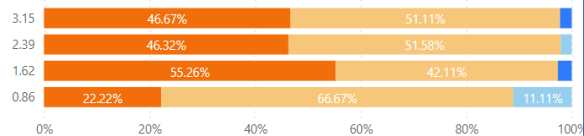


PICKUP

2022 : GPA階層毎の結果

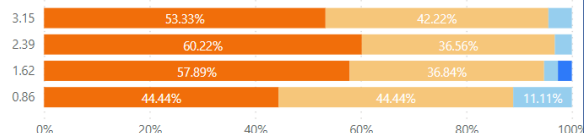
2(1) 講義科目の満足度

● 1.満足 ● 2.やや満足 ● 3.やや不満 ● 4.不満



2(2) 実験・実習科目の満足度

● 1.満足 ● 2.やや満足 ● 3.やや不満 ● 4.不満



問2について

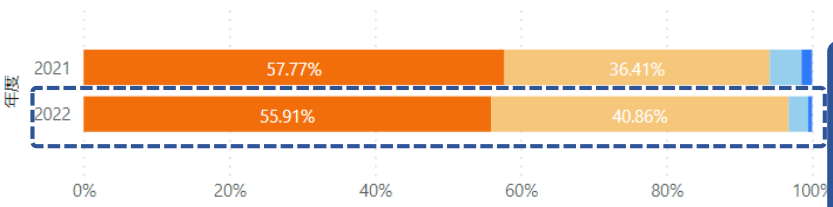
毎年実施している大学IRコンソーシアムの学生調査と同様に、成績に関わらず本学のカリキュラム・授業に対する満足度は非常に高い結果となりました。

成績下位層だけ、講義科目の「1.満足」の割合が他と比較して低くなっています

問3. 教員の授業への取り組みについて、あなたはどの程度満足しましたか？

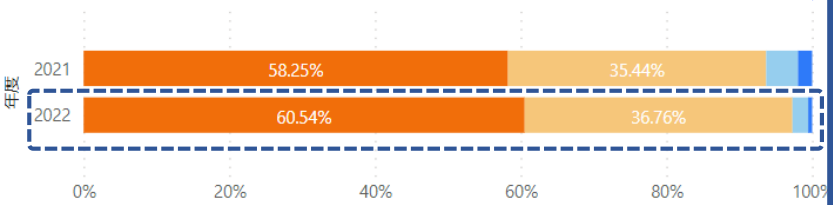
問3(1) 教員の授業に対する創意工夫

値 ● 1.満足 ● 2.やや満足 ● 3.やや不満 ● 4.不満



問3(2) 教材・研究等の準備

値 ● 1.満足 ● 2.やや満足 ● 3.やや不満 ● 4.不満

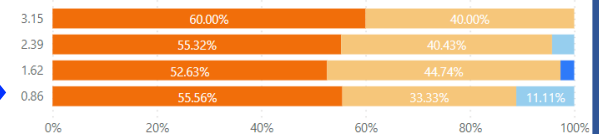


PICKUP

2022 : GPA階層毎の結果

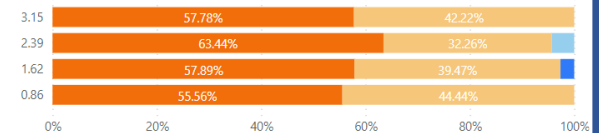
3(1) 教員の授業に対する創意工夫

● 1.満足 ● 2.やや満足 ● 3.やや不満 ● 4.不満



3(2) 教材・研究等の準備

● 1.満足 ● 2.やや満足 ● 3.やや不満 ● 4.不満

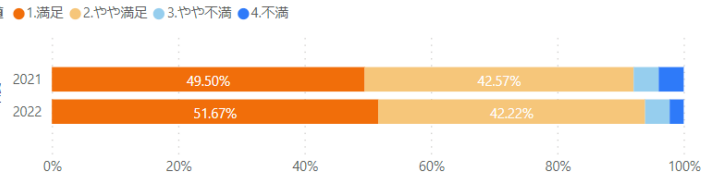


問3について

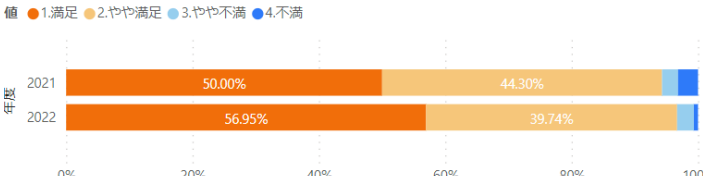
問2と同様、全体的に非常に満足度が高い結果となりました。「教員の授業に対する熱意工夫」、「教材研究等の準備」共に、満足度は95を超えています。成績による明確な違いは見受けられませんでした。

問4. 事務室では様々な学生支援をしています。窓口の対応の仕方を含め、あなたはどの程度満足しましたか？

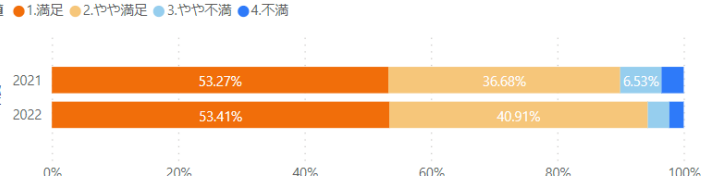
問4(1) 教務担当



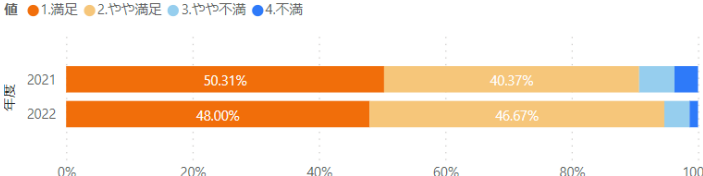
問4(4) 学習支援センター



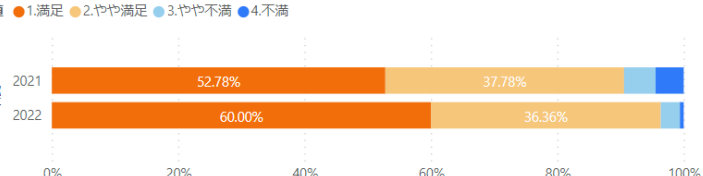
問4(2) 学生担当



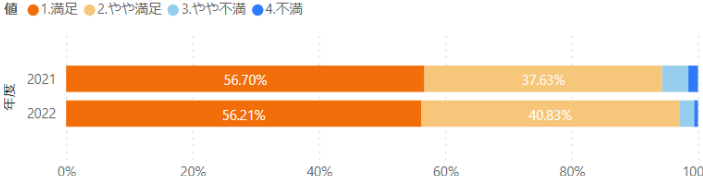
問4(5) 総務担当



問4(3) 就職キャリア担当



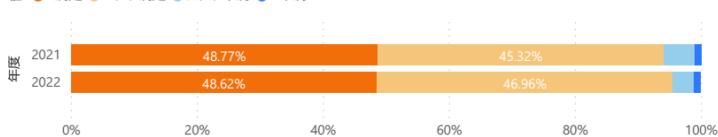
問4(6) 図書室



問5. 本学施設や設備について、あなたの感想を聞かせてください。

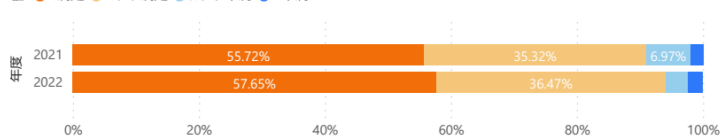
問5(1) 講義教室

値 ● 1.満足 ● 2.やや満足 ● 3.やや不満 ● 4.不満



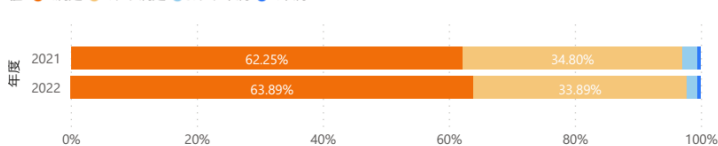
問5(5) 図書室

値 ● 1.満足 ● 2.やや満足 ● 3.やや不満 ● 4.不満



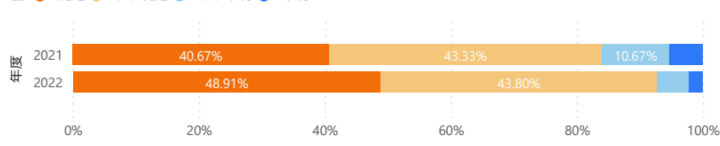
問5(2) 学生実験室

値 ● 1.満足 ● 2.やや満足 ● 3.やや不満 ● 4.不満



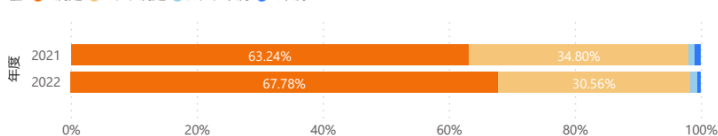
問5(6) 体育施設

値 ● 1.満足 ● 2.やや満足 ● 3.やや不満 ● 4.不満



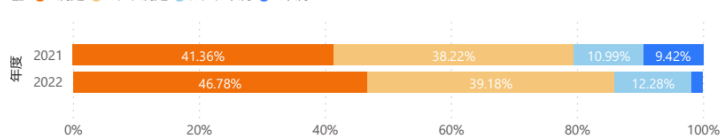
問5(3) 実験機器・設備

値 ● 1.満足 ● 2.やや満足 ● 3.やや不満 ● 4.不満



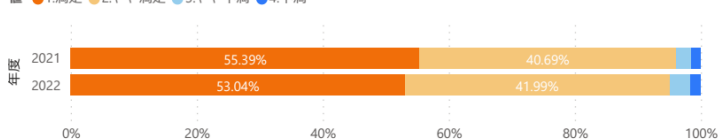
問5(7) 食堂

値 ● 1.満足 ● 2.やや満足 ● 3.やや不満 ● 4.不満



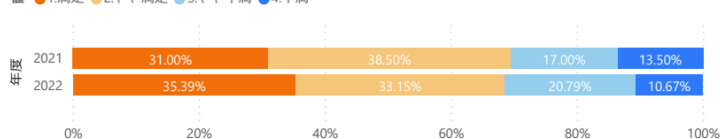
問5(4) 情報実習室

値 ● 1.満足 ● 2.やや満足 ● 3.やや不満 ● 4.不満



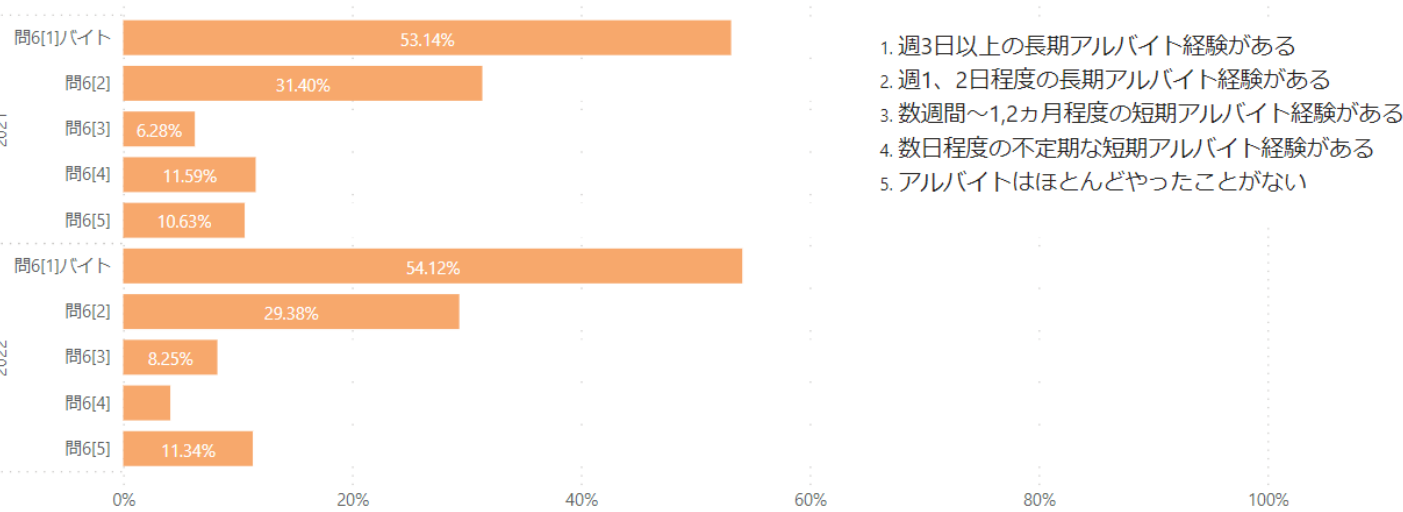
問5(8) 無線LAN

値 ● 1.満足 ● 2.やや満足 ● 3.やや不満 ● 4.不満



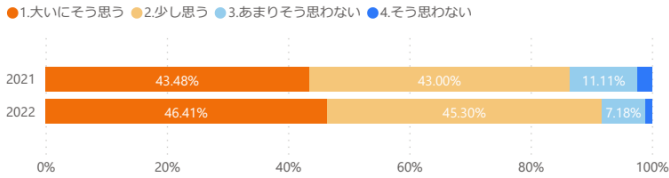
問6. 在学中のアルバイト経験

問6 アルバイト経験

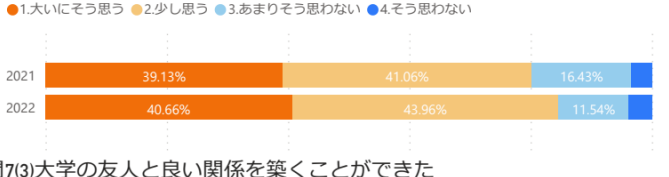


問7. 大学生活や大学について

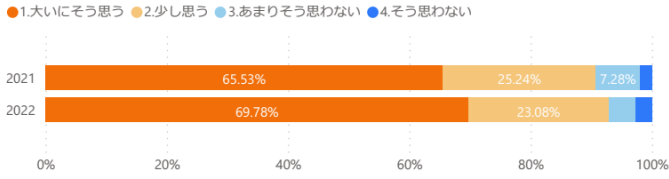
問7(1)大学の教員と良い関係を築くことができた



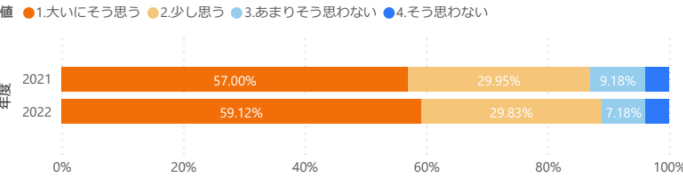
問7(2)大学の職員と良い関係を築くことができた



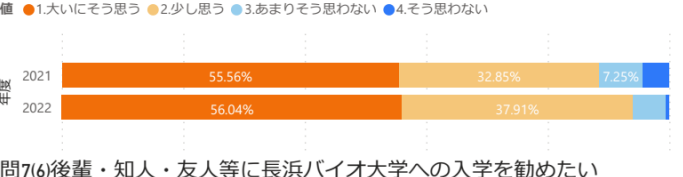
問7(3)大学の友人と良い関係を築くことができた



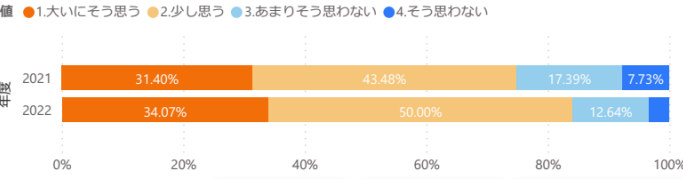
問7(4)研究室のメンバーと良い関係を築くことができた



問7(5)大学での生活に満足できた



問7(6)後輩・知人・友人等に長浜バイオ大学への入学を勧めたい



問7について

全体的に、肯定的な回答の割合は増加しています。
2020年度以降にコロナ対応によって、学生生活が大きく制限されたことも影響で、肯定的回答の割合が減少していましたが回復基調であると思われます。

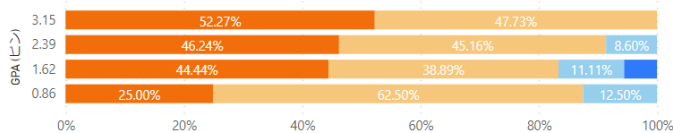
本学への入学を勧めるか (6) では、入学を勧めたいと感じている学生の割合が、回復しました。コロナ前の数値に戻っています。昨年度の結果は、コロナによる一時的な減少であった可能性があります。

PICKUP

2022 : GPA階層毎の結果

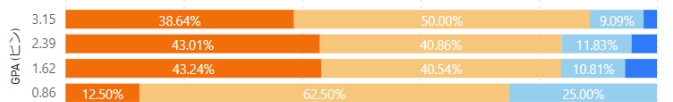
問7(1)大学の教員と良い関係を築くことができた

値 ● 1.大いに思う ● 2.少し思う ● 3.あまりそう思わない ● 4.そう思わない



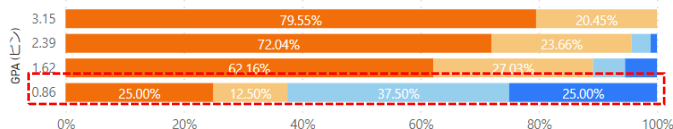
問7(2)大学の職員と良い関係を築くことができた

値 ● 1.大いに思う ● 2.少し思う ● 3.あまりそう思わない ● 4.そう思わない



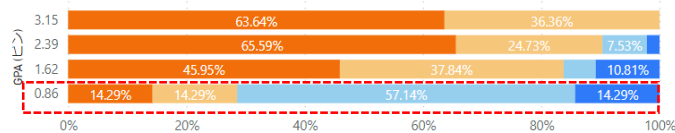
問7(3)大学の友人と良い関係を築くことができた

値 ● 1.大いに思う ● 2.少し思う ● 3.あまりそう思わない ● 4.そう思わない



問7(4)研究室のメンバーと良い関係を築くことができた

値 ● 1.大いに思う ● 2.少し思う ● 3.あまりそう思わない ● 4.そう思わない



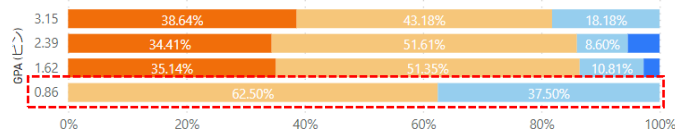
問7(5)大学での生活に満足できた

値 ● 1.大いに思う ● 2.少し思う ● 3.あまりそう思わない ● 4.そう思わない



問7(6)後輩・知人・友人等に長浜バイオ大学への入学を勧めたい

値 ● 1.大いに思う ● 2.少し思う ● 3.あまりそう思わない ● 4.そう思わない



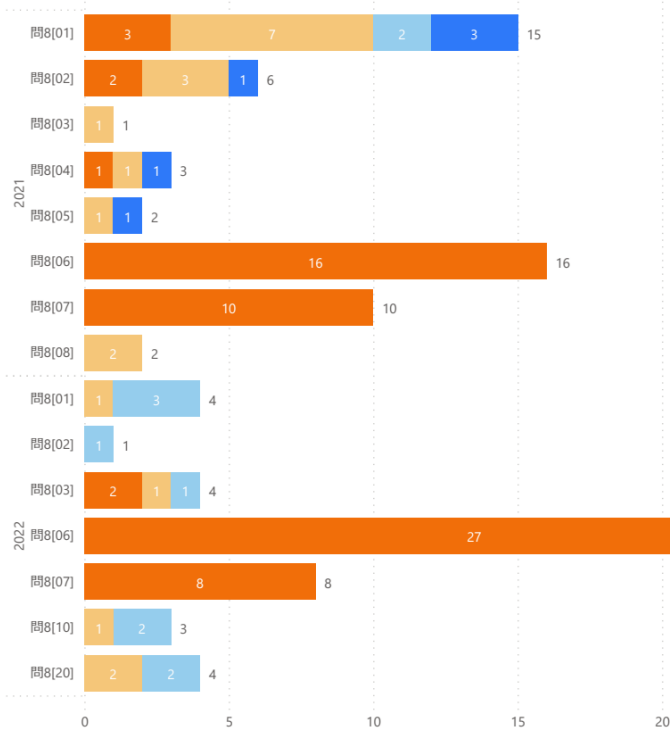
問7について(2)

成績区分毎では、はっきりと成績下位層の特徴が出てきます。「(3)(4)」の友人と良い関係を築くことができなかったと回答している割合が半数以上です。また、それが影響してか「(6)」のようにバイオ大学への入学を勧めたいと思う割合も少なくなっています。

全体的に成績上位層ほど教職員・友人とよい人間関係を築けており、大学生活も満足していた傾向があります。ただし、バイオ大学への入学を勧める割合は、成績中位層と大きな違いはありません。

大学在学中に取得した資格、検定

学科C ●AB ●BS および FB ●CB および MB ●臨床



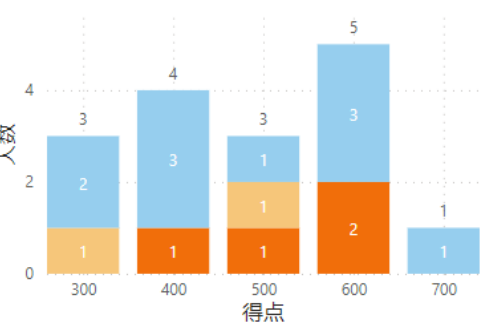
- 1. 中級バイオ技術者
- 2. 上級バイオ技術者
- 3. 危険物取扱者（甲種）
- 4. 第2種 放射線取扱主任者
- 5. 第1種 放射線取扱主任者
- 6. 実験動物技術者（2級）
- 7. 実験動物技術者（1級）
- 8. 環境計量士
- 9. エックス線作業主任者
- 10. ITパスポート
- 11. 基本情報技術者
- 12. 応用情報技術者
- 13. バイオインフォマティクス技術者
- 14. 毒物劇物取扱責任者
- 15. 医療情報技師
- 16. 統計検定（2級）
- 17. 統計検定（3級）
- 18. 英検1級
- 19. 英検準1級
- 20. 英検2級
- 21. 英検準2級

- その他
- AB
バイオトップ管理士2級
潜水士、
 - BS および FB
運転免許証
簿記3級
 - CB および MB
医療情報基礎知識検定
乙4
 - 臨床
臨床検査技師
臨床検査技師国家資格

問9. 在学中に獲得したTOEICのスコア（最高点）を記入してください。

問9 TOEICの得点(2022年度のみ)

学科C ● AB ● BS および FB ● CB および MB



問9 TOEIC Bridgeの得点(2022年度のみ)

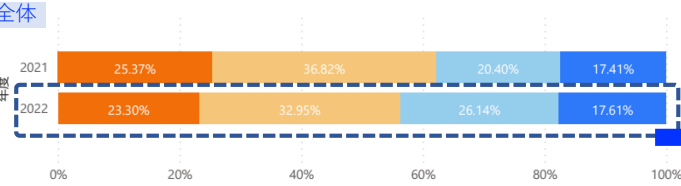
値	人数	学科C
75	1	AB
80	1	BS および FB
120	1	CB および MB

※個人の記憶に基づく在学中の最高点。

問10. 就職・キャリアサポートセンターの利用について

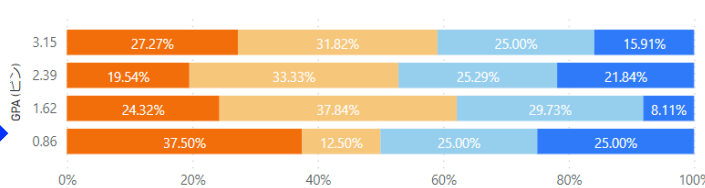
問10 就職・キャリアサポートセンターの利用について選択してください

値 ● 1.とても利用した ● 2.ある程度利用した ● 3.あまり利用しなかった ● 4.全く利用しなかった



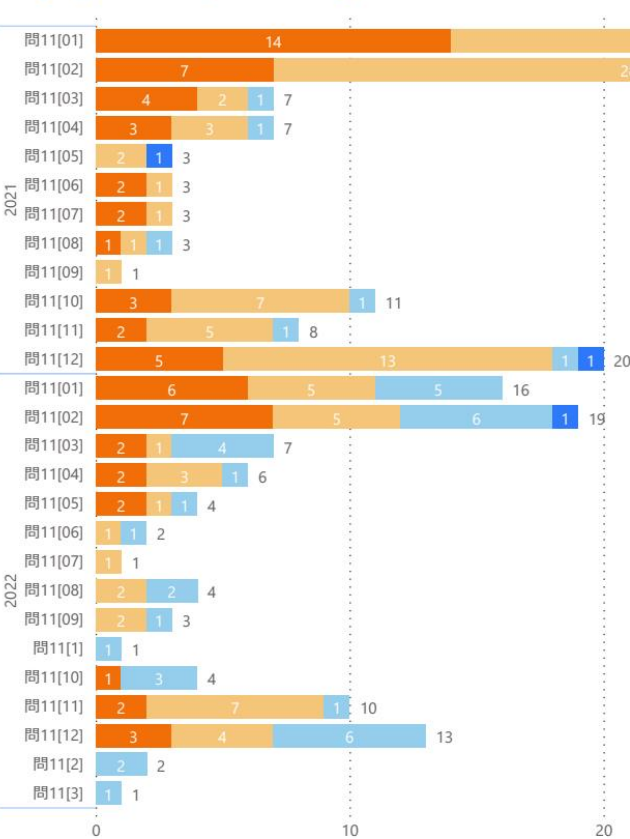
PICKUP 2022 : GPA階層毎の結果

値 ● 1.とても利用した ● 2.ある程度利用した ● 3.あまり利用しなかった ● 4.全く利用しなかった



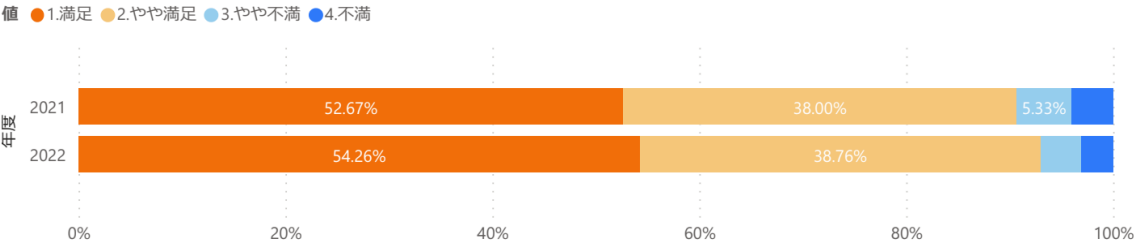
問11. 利用しなかった理由

学科 ● AB ● BS および FB ● CB および MB ● 臨床

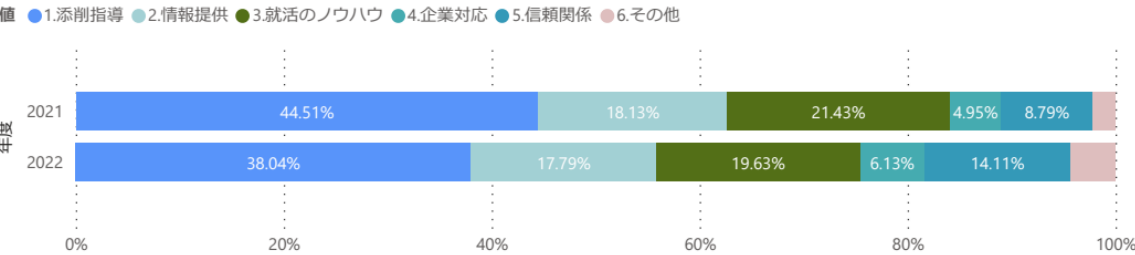


- 1.何となく敷居が高く入る勇気がないから
- 2.何を相談したらいいのか分からないから
- 3.利用方法が分からないから
- 4.就活は自力でできるため、利用の必要性がなかったから
- 5.支援を受ける前に内定をいただくことが出来たから
- 6.キャリアサポートセンターの担当者とは合わなかったから
- 7.すでに利用したことのある人から利用しない方がいいと聞いたから
- 8.利用しても支援内容に期待できないと思ったから（または実際にそう感じたから）
- 9.否定されたり、責められると思ったから（または実際にそう感じたから）
- 10.家から大学が遠く、利用するのに時間がかかるから
- 11.就職活動そのものに前向きになれなかったから
- 12.その他

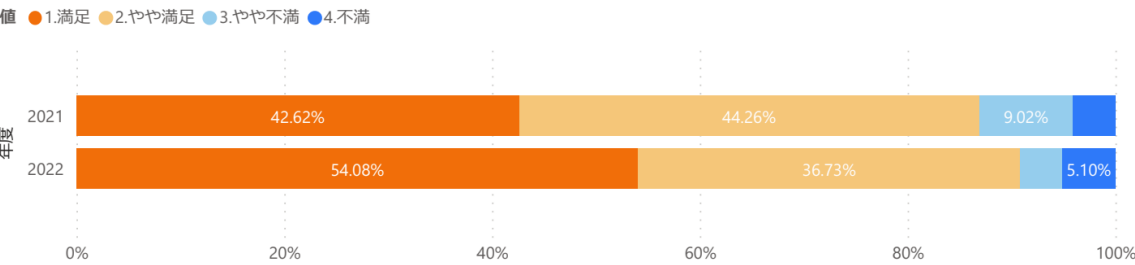
問12. 就職・キャリアサポートセンター職員やキャリアカウンセラーによる個別相談の満足度



問13. 就職・キャリアサポートセンター職員やキャリアカウンセラーによる個別相談で重視する項目

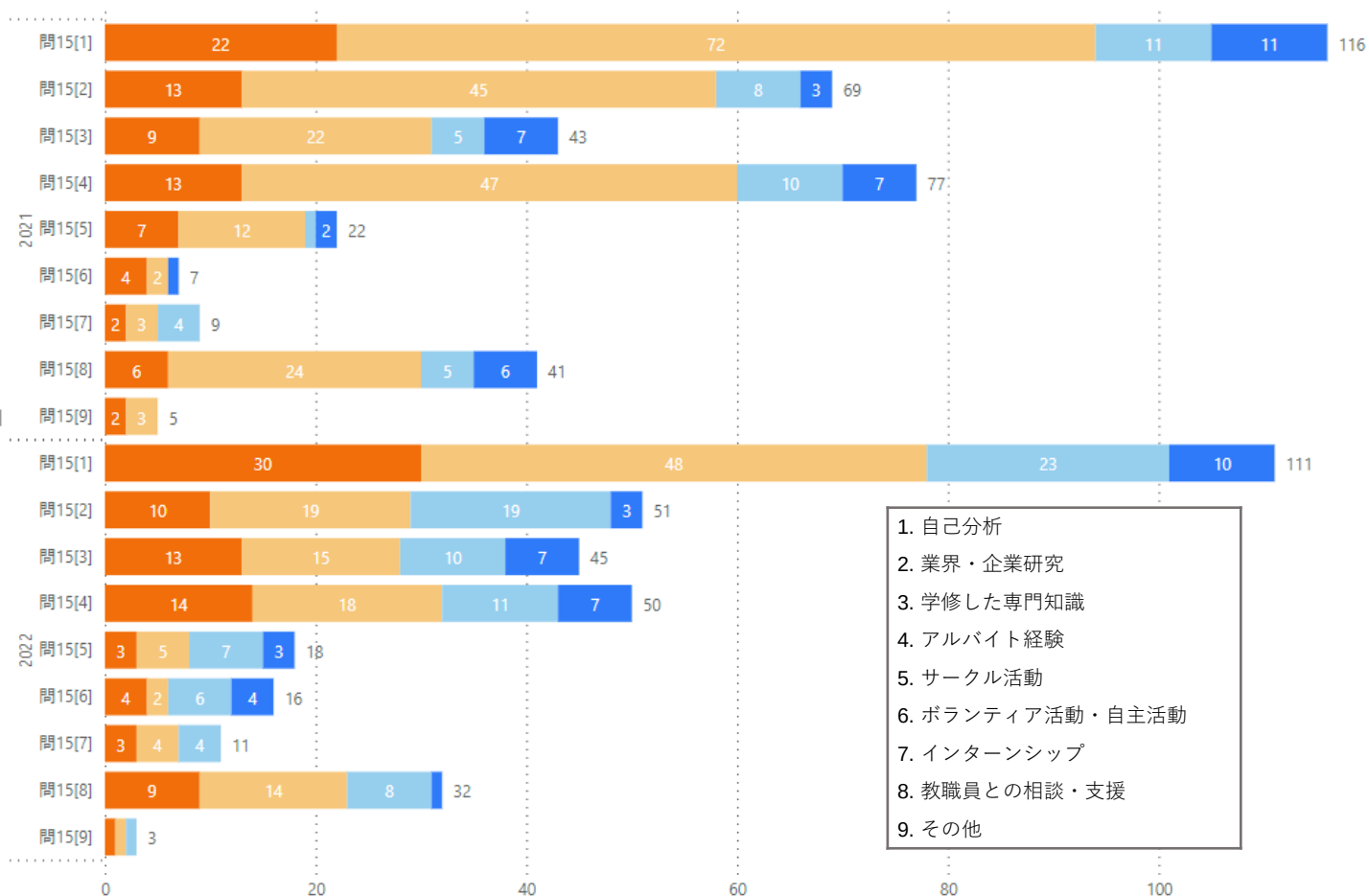


問14. 模擬面接の満足度



問15. 進路を決定する際に役立ったこと（複数選択可）

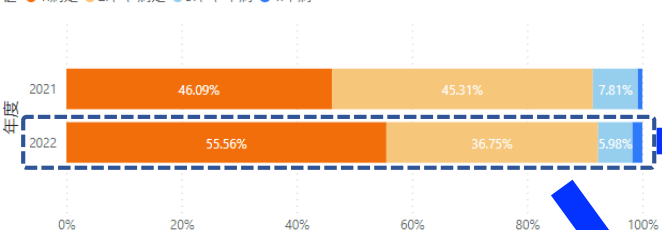
学科C ● AB ● BS および FB ● CB および MB ● 臨床



1. 自己分析
2. 業界・企業研究
3. 学修した専門知識
4. アルバイト経験
5. サークル活動
6. ボランティア活動・自主活動
7. インターンシップ
8. 教職員との相談・支援
9. その他

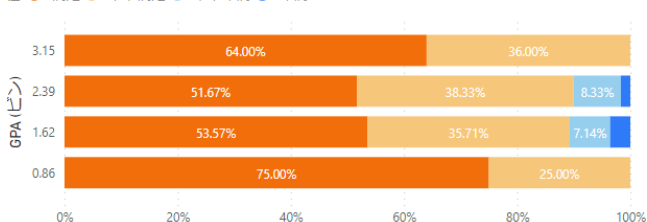
問16. 就職先に満足していますか

値 ● 1.満足 ● 2.やや満足 ● 3.やや不満 ● 4.不満



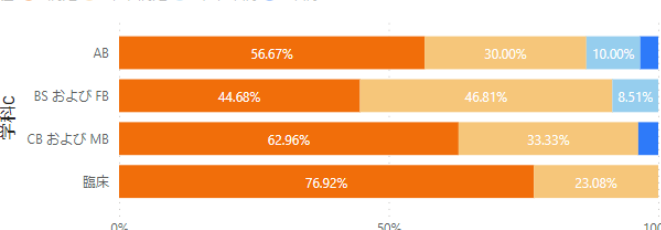
PICKUP 2022 : GPA階層毎の結果

値 ● 1.満足 ● 2.やや満足 ● 3.やや不満 ● 4.不満



PICKUP 2022 : 学科別の結果

値 ● 1.満足 ● 2.やや満足 ● 3.やや不満 ● 4.不満



問17. 就職先を選ぶ際に重視した点（複数選択可）

学科C ● AB ● BS および FB ● CB および MB ● 臨床

